

道路と鉄道の連携を強化！

第5回 大阪府道路鉄道連絡会議を開催

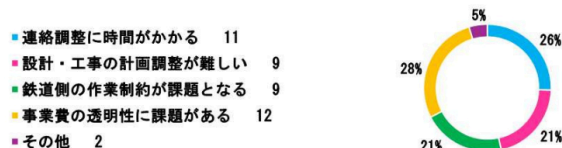
日時: 令和7年2月27日（木） 15:00～16:30
場所: 大阪国道事務所 1階 AB会議室

会議前アンケート結果

第5回大阪府道路鉄道連絡会議
2025/02/27 (2025/02/25 調査)
大阪府・道路鉄道連絡会議に向けた跨線橋の現状・課題に関するアンケート結果
【機関属性】

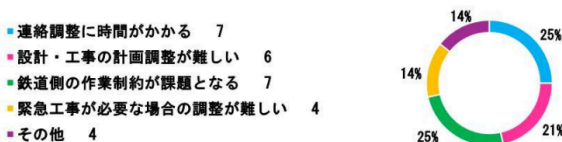


【道路管理者向け】
跨線橋の点検・修繕にかかる協議の進め方で課題を感じる点は？（複数選択可）



- ・ 踏切を除却して設置した跨線橋は、鉄道側にも大きな恩恵があるという認識をして欲しい。
- ・ 鉄道側の作業制約により、想定計画工程から大幅にずれ込むことがあるため、2カ年契約の検討。

【鉄道管理者向け】
跨線橋の点検・修繕にかかる協議の進め方で課題を感じる点は？（複数選択可）



- ・ 事業計画にゆとりを持って調整頂きたい。透明性確保について協定時は過去実績に基づく概算額であり、積算・見積ではないことを認識いただきたい。事務手続きの簡素化を図るため、精算報告を持って協定変更と見なして頂きたい
- ・ 前年度12月には、次年度計画を共有していただきたい。下期に工事が集中すると対応が難しいため、修繕工事等の工期を2カ年としていただくなど、予算化の時点から十分な協議をお願い致します。
- ・ 点検・修繕の方法、時期等について中期計画表等による共有。
- ・ 早めの協議開始。
- ・ 協議を受ける側の立場として前広な協議申し入れをお願いしたい。確認書により各年度の点検数量は把握しているものの、協議実施時期が遅れると年度後半に点検作業が集中し、対応できない事態が発生する懸念がある。
- ・ 年度当初に年間予定を調整する場を設置。
- ・ 鉄道工事を理解するための勉強会の開催（跨線橋箇所想定される鉄道工事内容の解説や積算上の留意事項の説明など）
- ・ 前広な協議

令和7年2月27日、大阪国道事務所において「第5回大阪府道路鉄道連絡会議」が開催されました。

本会議には、道路・鉄道関係者 80名 が参加し、49名が会場でのリアル参加、31名がWEB参加しました。

本会議では、鉄道関連工事に関する課題や調整方法、工事費用・スケジュール調整の在り方、事故防止対策、さらには災害時の情報共有について議論が行われました。



特に、鉄道の機電工事に関する相互理解を深めるための勉強会の開催、長期的な計画調整のための2カ年契約導入の検討、安全対策の強化などが重要な課題として挙げられました。

また、災害時の対応として、積雪時の道路情報共有の強化や鉄道・道路管理者間での連携を深める必要性が提案されました。

今後も道路と鉄道が連携し、安全で円滑な交通環境の実現に向けた取り組みを進めていきます。

（辻脇）



国土交通省
近畿地方整備局

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局 大阪国道事務所
〒536-0004 大阪市城東区今福西2丁目12番35号
代表電話番号 06-6932-1421（受付時間9:15～18:00）
ホームページ <https://www.kkr.mlit.go.jp/osaka/>

ホームページ



X

